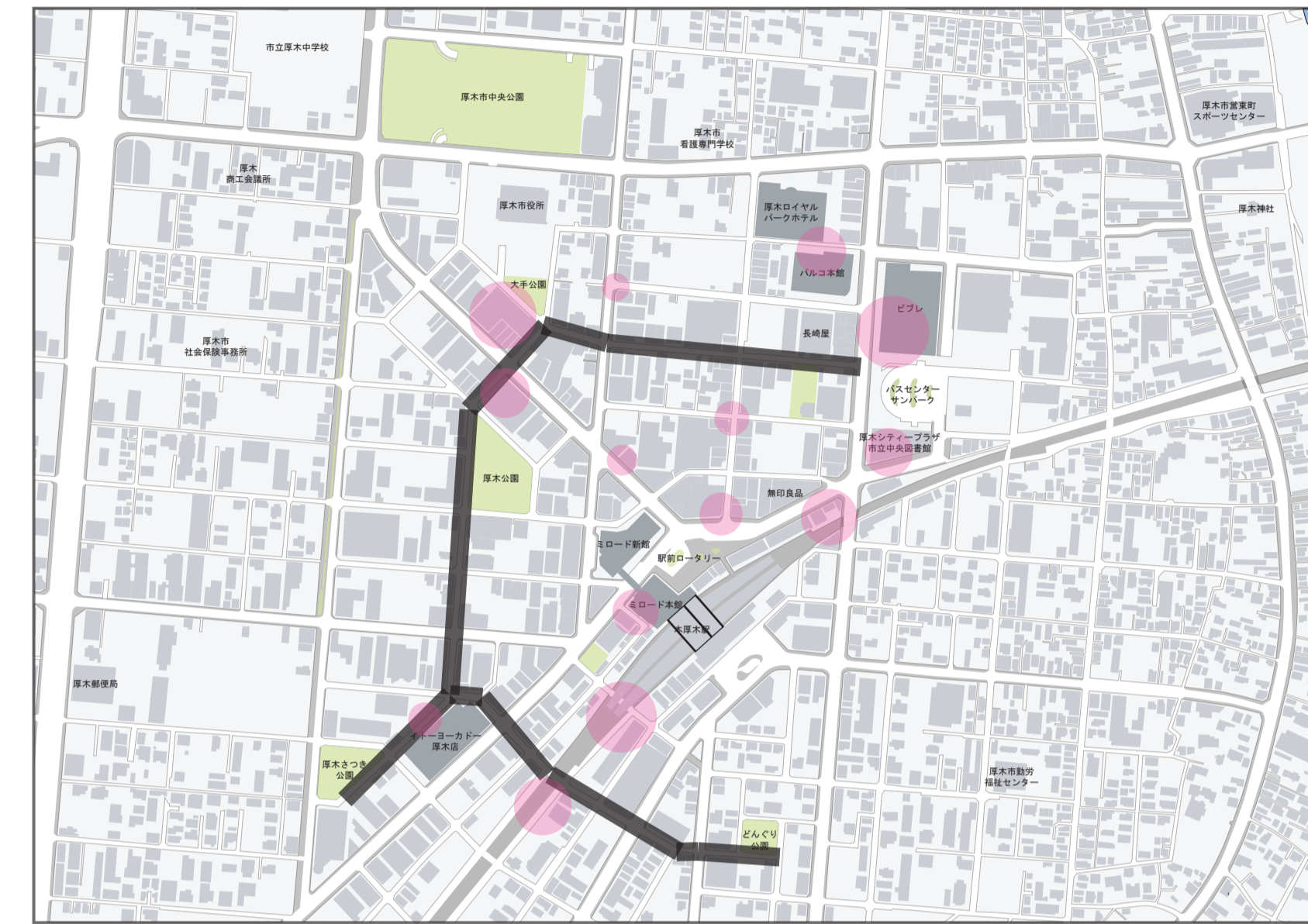
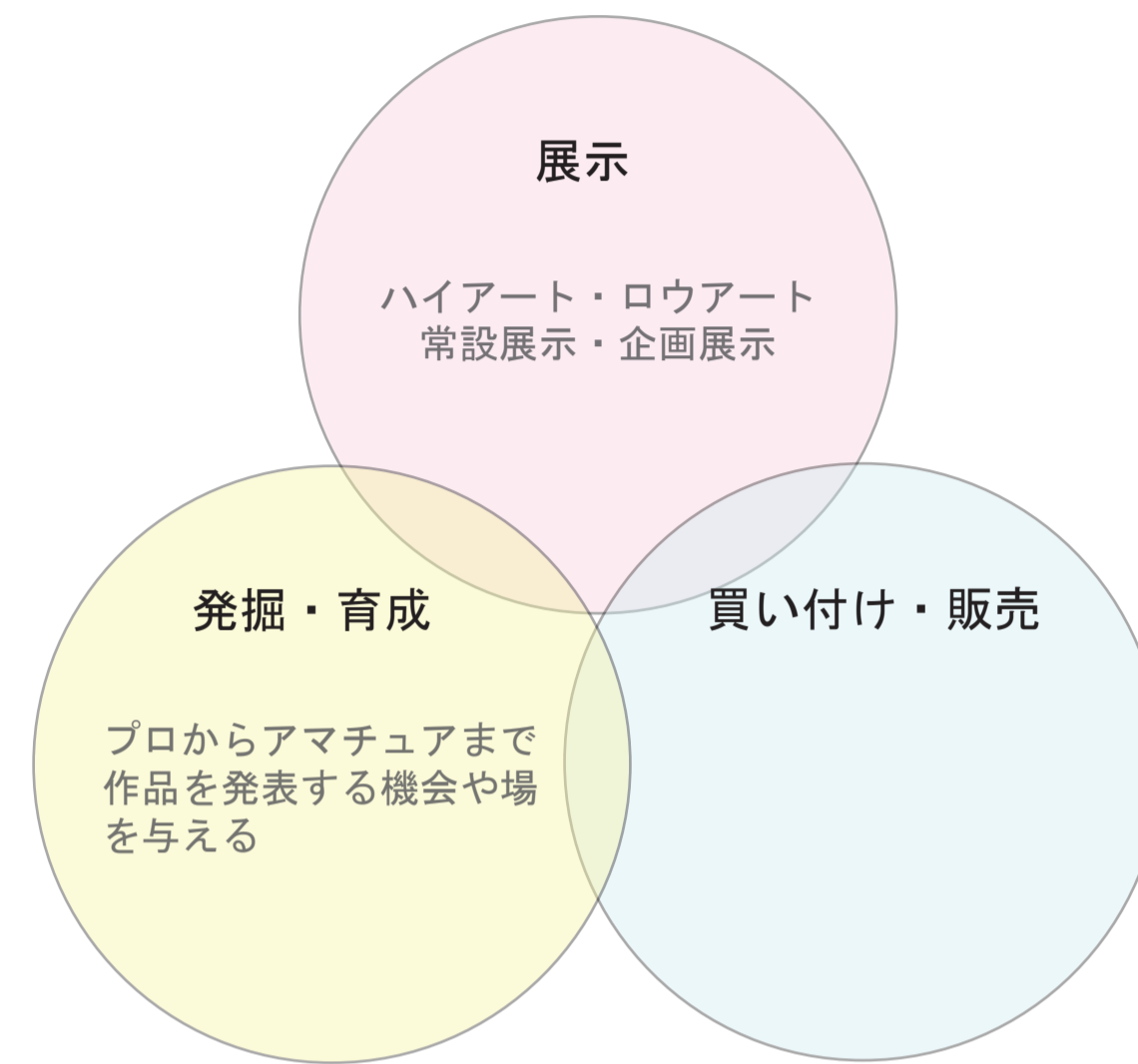


# ギャラリーでつなぐタウンモール

## Concept

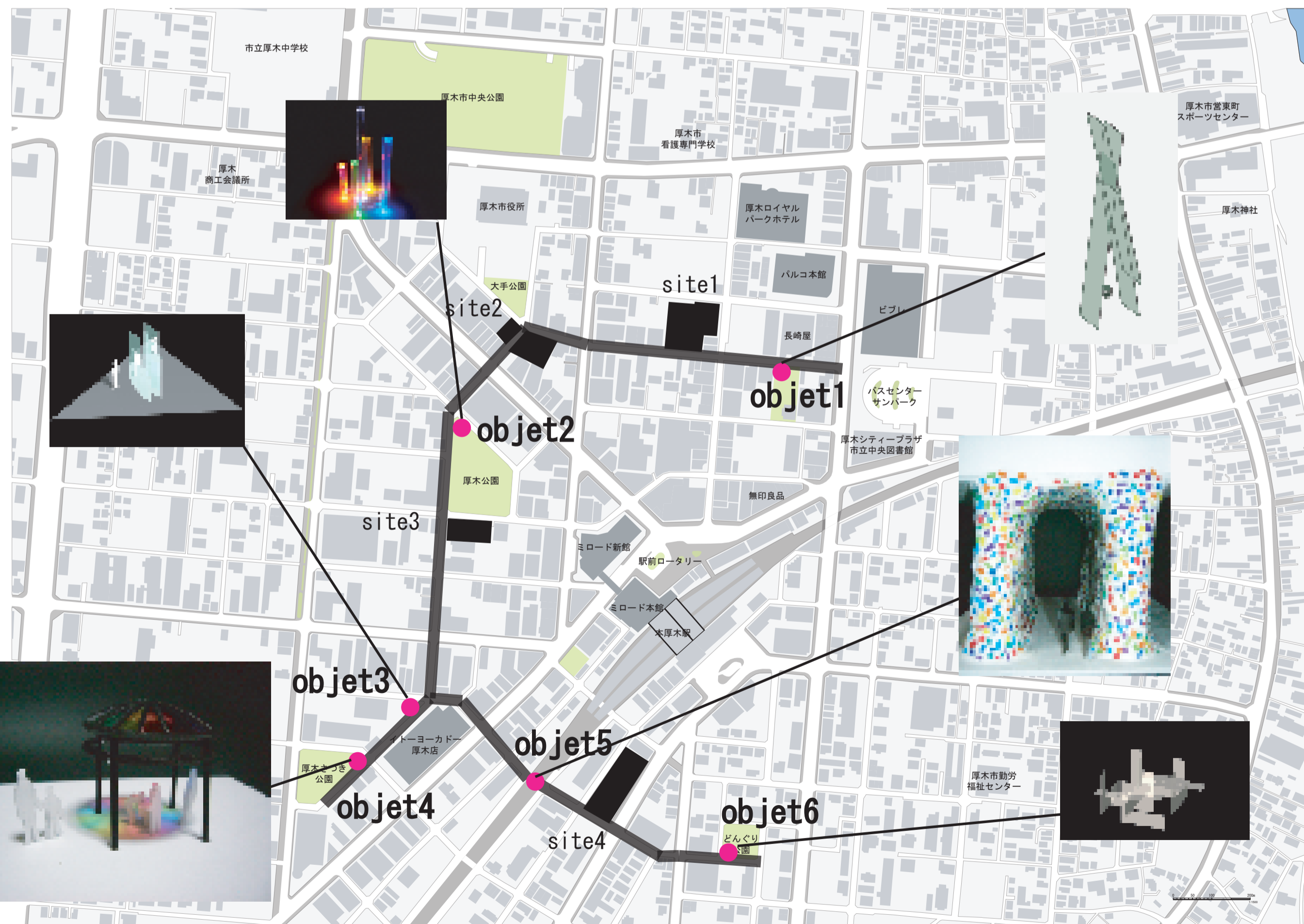
・商店街の衰退や郊外の大型店などの影響によってヒトの集まらなくなった厚木市の駅前を活性化しようという「厚木市タウンモール計画」に対して『駅前活性化』のために僕たちは買い物やアミューズメントではない新しい要素を提案します。それは”モールの通り全体をギャラリーのような空間に”ということです。そのため図1で示すような”ギャラリーの機能”をモールの通り沿いにある4つの建物に振り分けて、このモールを全体でギャラリーというような通りにします。また、モールを意識させるためにその4つの建物と6つのオブジェをつくり、共通要素を設けます。その共通要素には『ガラス』という素材を選び、通り全体がガラスロードであり1つの作品でありギャラリーという機能であると感じられるように「共通性」をもたせました。

## ギャラリーの三要素



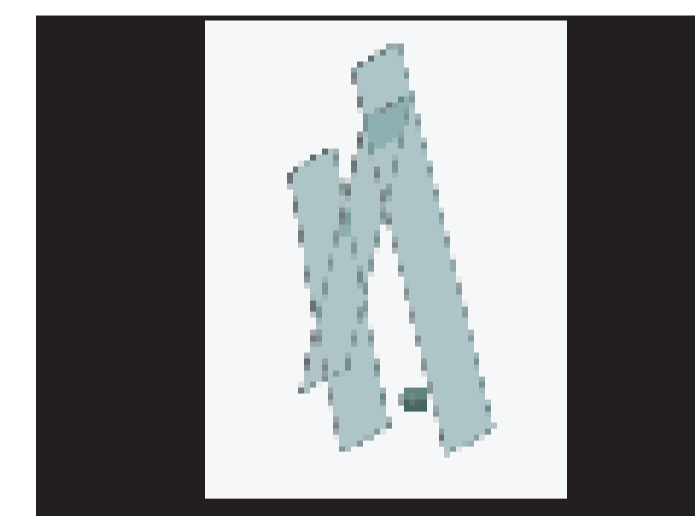
駅周辺駐輪状況

駐輪調査の結果、大通りと線路沿い、人の集まる大きな施設の周辺に多くの迷惑駐輪があり歩行者の邪魔になっていた。これは本厚木駅周辺に駐輪場が少ないことが原因だ。このことを踏まえ建物には駐輪場を設けることにした。



objet1

## ガラスの街灯



街を明るく彩る街灯、ガラスの透明感と照明の鮮やかな共演。

objet2

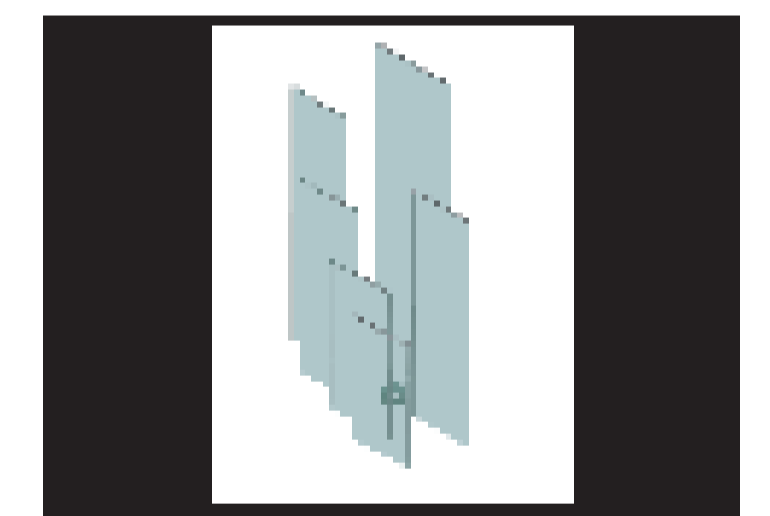
## グラデーションライト



8色の色ガラスが放つ光が時間とともに移行（グラデーション）する水飲み場の屋根。

objet3

## ガラスの街灯2



objet1と同様に、単純な形の組み合わせによって構成される。

objet4

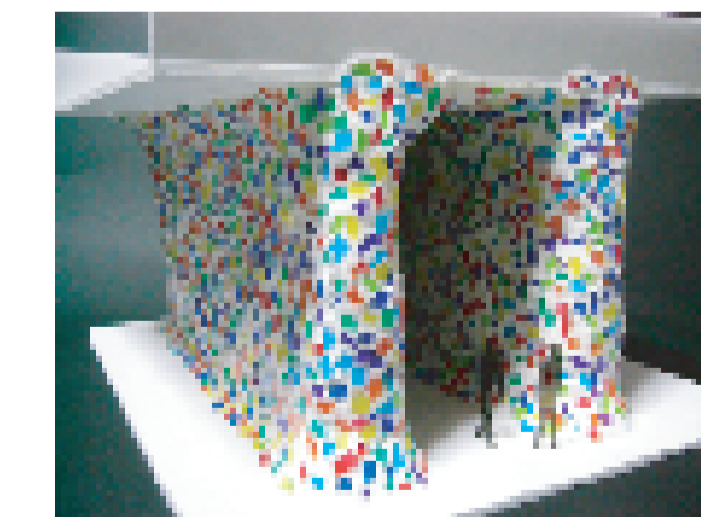
## Light Wood



光の樹をイメージとしてガラスの円筒にLEDを下から透過させて座りくつろげるベンチです。

objet5

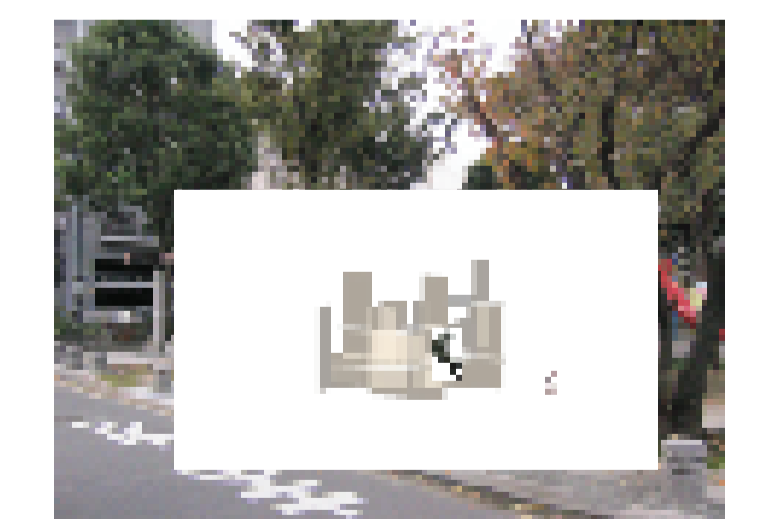
## カラーガラストンネル



高架下の暗いイメージを払拭したいと思い、色ガラス片を散りばめたトンネル。

objet6

## LLL



L字型のガラスをいろんな方向に組み合わせたオブジェ。椅子として、そして遊具として使用できる。